

日本音楽知覚認知学会平成 15 年度第 1 回理事会議事録

日時：平成 15 年 5 月 17 日（土）10:30 ～ 12:30

開催場所：新潟大学

出席者：桑野園子、岩宮眞一郎、安達真由美、大浦容子、大串健吾、加藤 徹、難波精一郎、仁平義明、平賀 譲、福井 一、古矢千雪、吉富功修、菅 千索、佐々木隆之

議題

1. 会員状況報告

全会員数 338 名（平成 15 年 3 月 31 日現在）昨年同時期に比べ 23 名の増加
内訳：名誉会員 1 名、会友 2 名、顧問 1 名、正会員 291 名、学生会員 43 名
新入会者、退会者の名簿が加藤常任理事より資料として提出され、承認された。

2. 平成 14 年度事業報告

・ 研究発表会

春季研究発表会 図書館情報大学 5 月 18, 19 日（音情研との共催）

秋季研究発表会 キャンパスプラザ京都 11 月 23, 24 日

・ 学会誌発行

音楽知覚認知研究 Vol. 7, No. 1, No. 2

音楽知覚認知研究 Vol. 8, No. 1, No. 2

以上の事業が加藤常任理事より報告され、承認された。

3. 平成 14 年度決算報告

資料に基づき、平成 14 年度の特別会計と一般会計につき加藤常任理事より説明があり、検討された。

4. 平成 14 年度監査報告

平成 14 年度の特別会計と一般会計の監査報告が大串理事よりなされ、決算報告ともども承認された。

5. 平成 15 年度事業計画

平成 15 年度事業として加藤常任理事より以下の提案があり、承認された。

・ 研究発表会

春季研究発表会 新潟大学 5 月 17, 18 日

秋季研究発表会 青山学院大学 期日未定

・ 学会誌発行

音楽知覚認知研究 Vol. 9, No. 1, No. 2

なお、岩宮副会長（研究発表会担当）より、

秋季研究発表会の期日に関して提案があり、11 月 15, 16 日を第 1 案、11 月 22, 23 日を第 2 案として交渉を進めることとなった。

6. 平成 15 年度予算案

平成 15 年度の一般会計予算案が加藤常任理事より資料として提示され、検討の結果了承された。

7. 日本音楽知覚認知学会研究選奨選考の件

仁平理事（学会賞担当）より平成 14 年度秋季研究会の研究選奨は、三浦雅展、松井淑恵の両氏に決定されたとの報告があり、承認した。

学会誌に掲載する受賞記事に関しては、学会賞規定を毎号掲載し、選奨に関しては選奨の説明とともに内容紹介を掲載することとなった。

また、学会ホームページに会則を掲載することとなった。

8. 日本音楽知覚認知学会特別賞候補者推薦の件

中島、大串、加藤、苧阪、小川の5名の理事により、本学会名誉会員・理事の難波精一郎氏が本学会特別賞候補に推薦された。資料に基づき審議の結果、出席者全員がこれを承認した。これを受けて、さらに手続きを進めることとなった。

9. 選奨規則の改定の件

仁平理事（学会賞担当）より選奨規定第3条1項の改定案が提出され、審議の結果、「研究選奨選考委員会は、委員長と5名の委員をもって」を「3名程度の委員」と変更することとなった。

改正された規定は、2003年5月17日から施行し、2003年度春季研究発表会から適用することとなった。

10. 次期会長・副会長・理事候補者選挙結果報告及び承認の件

加藤常任理事（選挙管理委員会委員長）より次期会長・副会長・理事候補者の選挙結果が報告され、次期会長・副会長・理事予定者が決定された。会長予定者より次期副会長・理事予定者の主務案が提示され、了承された。

11. 次期幹事の承認の件

岩宮副会長（次期会長予定者）から次期幹事として高田正幸氏（九州芸工大）、菅野禎盛氏（九州産業大）、三浦雅展氏（龍谷大）が推薦され承認された。

12. 会則改正の件

桑野会長より会則第11条が現行とは合わなくなったため、現行にあわせるための改定案が提出され、審議の結果改正案が承認された。

13. 会長・副会長・理事の任期の件

桑野会長より上記の任期につき誤解が生じることもあったため、任期を明確にすることについて提案があり、検討の結果、「任期終了時の総会が開催される研究発表会の終了までを任期とする」ことが確認された。

14. 編集委員会報告

学会誌の円滑な発刊のため、解説など原著論文以外の記事を掲載することや、場合によっては合併号とすることなどを、今後検討していくこととなった。

15. 学会誌の寄贈の件

学会誌7巻2号を、大串理事から提案された18名の外国人研究者、および会員でない著者などに各1部を寄贈すること、また、韓国、オーストラリア、アメリカ、ヨーロッパの音楽知覚認知学会に各3部寄贈することが決定された。

16. 音楽系合同シンポジウムの件

音楽情報科学研究会から共催または協賛依頼があった音楽系合同シンポジウムについて山田理事から文書で報告があった。本学会としては研究発表会を共催する方針で、今後の日程などとの関係でさらに関係学会と協議することとなった。

以上